

集中豪雨お見舞い御礼

原田 義則(3組)

先ずは皆さま、私の住む鳩山町を含む埼玉県中西部地区での今回の集中豪雨に対し 同期の何人かも含め、多くの方々からご心配のメール・SMS/LINE 連絡を頂きました。真に有難うございます。幸い拙宅は高台にあり、全く問題ありませんでした。

私の住む鳩山町と言う田舎町はこの所何かと話題になることの多い街です。

町の中心部にある鳩山中学校の校庭近くには気象庁のアメダスの観測装置が設置されています。アメダスの設置されている所は芝生で覆われているのですが、校庭で熱せられた空気が観測装置に流れ込み、スパイク状に気温が上昇することがあります。全国のアメダスの観測数値は気象庁のHP 経由でリアルタイムでモニタリングできるのでそれが分かります。そのため「日本一暑かった町・鳩山」とか、「40℃超えの関東一暑かった町・鳩山」とかのニュースが時々流れます。確かに暑い内陸の土地で、拙宅の二階の良く陽の入る当たる部屋では外気温が 38℃位でも室内は 40℃超えです。とは言えテニスのために近隣を車で走り回っている私の感覚では隣の坂戸市の方が鳩山町よりも暑いと思います。しかし、残念ながら(?)坂戸市にはアメダスが設置されておらず、信頼できるデータが公開されないために鳩山町がフィーチャーされるだけだと思います。

ところで、鳩山は7月12日の記録的集中豪雨でまたも話題になりました。埼玉県中西部では午後4時頃から本格的に降り始め、「1時間に100mmとはこんなものか!」と豪雨の音を楽しんで(!)居たのですが、雨は一向に降り止まず、アメダスによれば3時間に260mm以上(1時間に平均90mm程度の雨が3時間降り続けたと言うこと)も降った時間帯があり、4時-10時辺りの6時間では350mmと7月の月間平均降雨量の2倍を超える雨が降ったりと凄い事になりました(アメダスは10分間隔で降水量を公開していますので、リアルタイムで降り方がモニタリングできます)。拙宅のあるニュータウンにはTVクルーが来て雨の様子を撮影(夕刻のニュースで放映)していたものの、問題は無かったのですが、川近くの低地のお宅は大変だった模様で、私が購読している新聞の販売店は水浸しになり、バイクも車も壊れたとかで、とうとう昨日の新聞は配達されませんでした。とは言え、幸いにも近隣自治体を含めても人的被害は無かったようで本当に良かったです。

また、余談ですが、7月11日のテレビ朝日の「スーパーチャンネル」では「日本一幸せな街」(大東建託の調査結果)として鳩山町が紹介されていました。大東建託が実施した調査によれば、「自分は幸せだ」と感じている人の割合が日本で一番高い町だそうです。「ブータンでは自分たちは幸せだと感じている国民が多い」と同じでちょっと怪しげですが、町の人口の大半を占める私の住んでいる鳩山ニュータウンの住民の影響が大きそうです。このニュータウンは東証一部上場の会社数十社が自社の社員に住宅を供給するために設立したディベロッパーが開発したニュータウンです。そのため、現在の住人にはしっかりと年金を受給している高齢世帯が多く、自己肯定感が強く安定した生活をしている人が多いようです。

屋外活動に好適な自然も結構あり、健康維持活動が活発で、良好なご近所付き合いも多く、また街の補助もあり、東京あたりからの若い移住者が増えているというのが放送の内容でした。ちょっと褒め過ぎとの感もありました誇らしくもありました。

以上、私の終の棲家になるであろう鳩山町の最近の話題です。 2022年7月記